2013年5月10日

日産自動車、2012年度決算を発表

当期純利益は3,424億円を計上

日産自動車株式会社(本社:神奈川県横浜市西区、社長:カルロス ゴーン)は10日、2012年度(2013年3月期)決算を発表しました。

日産は2012年度、数々の困難に直面しましたが、特に第4四半期の高収益により、当期純利益は当初見通しを達成することができました。また、日産はバランスシートの強化により、多額のフリーキャッシュフローを生み出しました。

本日、日産は、以下の通り2012年度の連結決算を東京証券取引所に届け出ました。なお、実績に対するUSドル及びユーロ表記は便宜上の数値であり、2013年3月期の平均レートである1USドル82.9円および1ユーロ106.8円を使用しています。

<2012年度連結決算>

- 売上高 9兆6,296億円 (1,161.6億USドル、901.7億ユーロ)
- 営業利益 5,235億円 (63.1億USドル、49.0億ユーロ)
- 経常利益 5,293億円 (63.8億USドル、49.6億ユーロ)
- 当期純利益 3,424億円 (41.3億USドル、32.1億ユーロ)

2012年度のグローバル販売台数は、前年比1.4%増で過去最高となる491万4千台を記録しました。米国で新型「アルティマ」、中国で新型「シルフィ」、日本では新型「ノート」を発売するなど、全世界で10車種の新車を投入しました。

社長のカルロス ゴーンは、「2012年度は日産にとって、成功もあり課題もあった1年となりました。私たちは、2012年度に健全なバランスシート、過去最高の販売台数、ブランドの向上、重要な成長市場におけるプレゼンスの拡大を達成しました。また、今後予想される逆風を切り抜け、再び大きな成長を成し遂げるための対策も講じています。中期経営計画「日産パワー88」も3年目に入りました。私は、日産が適切な戦略を策定し、事業目標を達成することを確信しています」と述べました。

グローバル市場における販売実績については、米国で前年同期比5.4%増の114万台を販売しました。中国では、諸島問題の影響を受け、同5.3%減の118万台の販売台数となりました。ロシアを含む欧州では、同7.5%減の66万台を販売しました。日本での販売台数は、同1.3%減の64万7千台となりました。タイ、ブラジル、中東などその他市場は、堅調な結果を出しており、同地域の合計販売台数は前年同期比16.3%増の95万9千台となりました。

日産は、2012年度、電気自動車とゼロ・エミッションモビリティにおけるナンバー1の自動車メーカーとしての地位を強固なものとししました。「日産リーフ」は発売以来、世界で6万2千台以上を販売しています。2012年度には、米国および英国での生産も開始しました。

<2013年度の見通し>

2013年度のグローバル販売台数は、前年同期比7.8%増の530万台となる見込みです。ダットサンブランドの最初のモデルを含めた積極的な新型車の投入がこの販売増に寄与します。

上記の見通しに基づき、2013年度(2014年3月期)の日産試算による業績予想は以下の通りです。なお、本見通しの想定為替レートは、1USドル95円および1ユーロ122円です。

<2013年度連結決算予想>

- 売上高：11兆2000億円(1,178.9億USドル、918.0億ユーロ)
- 営業利益：7,000億円(73.7億USドル、57.4億ユーロ)
- 経常利益：6,650億円(70億USドル、54.5億ユーロ)
- 当期純利益：4,200億円(44.2億USドル、34.4億ユーロ)

なお、2013年度から会計基準の変更に伴い、中国の合併会社 東風汽車有限公司の連結方法が変わります。2012年度まで、東風には比例連結が適用されていましたが、2013年度からは、持分法が適用されます。新たな会計基準では、連結当期純利益に変化はないものの、連結売上高や連結営業利益には東風の数値は含まれなくなります。

日産は、上記の新たな連結方法に基づき、2013年度(2014年3月期)の業績予想を次の通り東京証券取引所に届け出ました。なお、本見通しの想定為替レートは、1USドル95円および1ユーロ122円です。

<2013年度連結決算予想(届出ベース)>

- 売上高：10兆3,700億円(1,091.6億USドル、850億ユーロ)
- 営業利益：6,100億円(64.2億USドル、50.0億ユーロ)
- 経常利益：6,450億円(67.9億USドル、52.9億ユーロ)
- 当期純利益：4,200億円(44.2億USドル、34.4億ユーロ)

以上

お問い合わせ先:

日産自動車株式会社 グローバルコミュニケーション・CSR本部
Tel: 045-523-5521 (企業)/5553(商品)/5520(IR)
<http://www.nissan-newsroom.com/JP/jp/> (プレス情報)
www.nissan-global.com/JP/IR/ (IR情報)

読者からのお問い合わせ・ご相談は「お客さま相談室」
0120-315-232(携帯・PHS対応) 9:00-17:00
お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客様対応や
品質向上のために記録し活用させていただきます。

	12ヶ月累計		第4四半期		試算値 (注3) 来期予想 14年3月期	届出値 (注4) 来期予想 14年3月期
	当通期実績 13年3月期	前通期実績 12年3月期	当第4四半期実績 13年3月期	前第4四半期実績 12年3月期		
売上高 (注1)	96,296億円 (2.3%)	94,090億円 (7.2%)	28,744億円 (6.0%)	27,106億円 (15.3%)	112,000億円	103,700億円
日本	44,975億円 (5.4%)	47,551億円 (7.5%)	11,454億円 (10.3%)	12,765億円 (18.9%)		
北米	37,043億円 (10.8%)	33,445億円 (2.3%)	11,455億円 (16.9%)	9,802億円 (10.9%)		
欧州	15,945億円 (5.1%)	16,801億円 (18.2%)	4,861億円 (8.4%)	4,485億円 (4.8%)		
アジア	22,335億円 (5.1%)	21,249億円 (11.3%)	6,158億円 (1.8%)	6,052億円 (21.7%)		
その他地域	9,125億円 (26.9%)	7,192億円 (7.3%)	2,973億円 (26.6%)	2,349億円 (27.9%)		
小計	129,423億円 (2.5%)	126,238億円 (8.0%)	36,901億円 (4.1%)	35,453億円 (15.6%)		
消去	33,127億円 -	32,148億円 -	8,157億円 -	8,347億円 -		
営業利益 (注1)	5,235億円 (4.1%)	5,458億円 (1.6%)	1,744億円 (47.7%)	1,181億円 (33.3%)	7,000億円	6,100億円
日本	2,058億円 (140.6%)	855億円 (11.9%)	1,007億円 (703.6%)	125億円 (-)		
北米	1,773億円 (15.6%)	2,101億円 (6.9%)	602億円 (79.7%)	335億円 (29.6%)		
欧州	38億円 (83.8%)	232億円 (36.3%)	112億円 (-)	80億円 (100.3%)		
アジア	1,278億円 (29.7%)	1,818億円 (6.3%)	139億円 (66.8%)	420億円 (47.2%)		
その他地域	81億円 (68.1%)	255億円 (3.6%)	59億円 (4.6%)	57億円 (28.5%)		
小計	5,228億円 (0.6%)	5,261億円 (1.5%)	1,695億円 (66.6%)	1,017億円 (29.7%)		
消去	7億円 -	197億円 -	49億円 -	164億円 -		
経常利益	5,293億円 (1.1%)	5,351億円 (0.5%)	1,647億円 (39.3%)	1,183億円 (45.0%)	6,650億円	6,450億円
当期(四半期)純利益	3,424億円 (0.3%)	3,414億円 (7.0%)	1,101億円 (46.1%)	753億円 (144.8%)	4,200億円	4,200億円
1株当たり当期(四半期)純利益	81.70円	81.67円	26.26円	18.04円		
為替レート	82.9円 / US\$ 106.8円 / EUR	79.1円 / US\$ 109.0円 / EUR	92.5円 / US\$ 122.1円 / EUR	79.4円 / US\$ 104.1円 / EUR	95.0円 / US\$ 122.0円 / EUR	95.0円 / US\$ 122.0円 / EUR
設備投資 (注2)	5,245億円	4,064億円	2,099億円	2,034億円	5,700億円	5,200億円
減価償却費 (注2)	3,158億円	3,344億円	808億円	798億円	3,500億円	3,300億円
研究開発費	4,699億円	4,280億円	1,322億円	1,344億円	5,200億円	5,080億円
総資産	128,052億円	110,721億円	-	-		
純資産	40,740億円	34,500億円	-	-		
自己資本比率	29.2%	28.4%	-	-		
業績評価	増収増益	増収増益	増収増益	増収増益		

* ()内は対前年同期増減率

(注1) 本邦以外の地域に属する主な国又は地域は以下の通りである。

- (1) 北米...米国、カナダ、メキシコ
- (2) 欧州...フランス、イギリス、スペイン、ロシア他欧州諸国
- (3) アジア...中国、タイ、インド、台湾他アジア諸国
- (4) その他地域...大洋州、中近東、メキシコを除く中南米、南アフリカ

(注2) 設備投資と償却費は、ファイナンスリース関連の金額を含む。

(注3) 中国合弁会社比例連結ベース

(注4) 中国合弁会社持分法ベース

	12ヶ月累計		第4四半期		(注1) 来期予想 14年3月期
	(注1) 当通期実績 13年3月期	(注1) 前通期実績 12年3月期	(注1) 当第4四半期実績 13年3月期	(注1) 前第4四半期実績 12年3月期	
グローバル販売台数(小売)					
日本 (軽を含む)	647千台 (1.3%)	655千台 (9.2%)	213千台 (5.7%)	226千台 (39.6%)	660千台
北米	1,466千台 (4.5%)	1,404千台 (12.7%)	401千台 (1.1%)	405千台 (14.2%)	1,610千台
(内 米国)	1,138千台 (5.4%)	1,080千台 (11.8%)	318千台 (1.3%)	322千台 (13.0%)	1,270千台
欧州	660千台 (7.5%)	713千台 (17.5%)	180千台 (9.5%)	199千台 (9.7%)	720千台
アジア	1,624千台 (2.0%)	1,591千台 (21.4%)	355千台 (19.9%)	444千台 (25.7%)	2,310千台
(内 中国)	1,182千台 (5.3%)	1,247千台 (21.9%)	234千台 (31.2%)	341千台 (26.8%)	
その他	517千台 (7.5%)	482千台 (14.3%)	130千台 (8.5%)	142千台 (22.0%)	(内中国 1,250千台)
計	4,914千台 (1.4%)	4,845千台 (15.8%)	1,279千台 (9.6%)	1,416千台 (21.3%)	5,300千台
グローバル生産台数					
日本	1,060千台 (11.6%)	1,199千台 (11.8%)	221千台 (28.5%)	309千台 (38.5%)	1,010千台
北米(含 メキシコ)	1,344千台 (10.1%)	1,221千台 (13.7%)	366千台 (4.6%)	350千台 (17.1%)	1,550千台
欧州	643千台 (0.7%)	647千台 (13.3%)	166千台 (6.1%)	176千台 (7.3%)	710千台
アジア (注2)	1,696千台 (3.0%)	1,647千台 (20.6%)	353千台 (24.1%)	465千台 (19.6%)	2,020千台
その他 (注3)	93千台 (12.0%)	83千台 (24.4%)	23千台 (3.1%)	23千台 (21.7%)	(内中国 1,250千台)
計	4,836千台 (0.8%)	4,797千台 (15.6%)	1,129千台 (14.7%)	1,323千台 (21.0%)	5,290千台

* ()内は対前年同期増減率

(注1) グローバル販売台数(小売)及びグローバル生産台数の中国・台湾については、1 - 12月ベースの数字。

(注2) 台湾、タイ、フィリピン、インドネシア、中国、インドの生産台数の合計。尚、CKD分を除く。

(注3) 南アフリカ、ブラジル、エジプトの生産台数の合計。尚、CKD分を除く。

	12ヶ月累計		第4四半期	
	当通期実績 13年3月期	前通期実績 12年3月期	当第4四半期実績 13年3月期	前第4四半期実績 12年3月期
連結売上台数 (注4)				
日本	620千台 (2.9%)	639千台 (11.4%)	197千台 (5.3%)	208千台 (38.6%)
海外	3,913千台 (2.5%)	3,817千台 (15.2%)	1,063千台 (3.6%)	1,103千台 (17.5%)
計	4,533千台 (1.7%)	4,456千台 (14.6%)	1,260千台 (3.9%)	1,311千台 (20.4%)
連結生産台数 (注4)				
日本	1,060千台 (11.6%)	1,199千台 (11.8%)	221千台 (28.5%)	309千台 (38.5%)
在外連結子会社	3,250千台 (5.9%)	3,067千台 (14.4%)	818千台 (6.4%)	875千台 (14.5%)
計	4,310千台 (1.0%)	4,266千台 (13.6%)	1,039千台 (12.2%)	1,184千台 (20.0%)

(注4) 連結売上台数、連結生産台数は連結財務諸表のベースとなるものである。